

編 集 後 記

第11巻第1,2号ができあがりました。合併号は創刊号(第1巻第1,2号,1975年)以来ですから実に10年ぶりということになります。しかも発行日が8月31日ということで、これも異例のことです。まずこれらのことについて説明しておきたいと思います。

本号の昭和60年度総会記録にもあるように、今年の6月に開かれた編集会議で、節目である第11巻から、懸案であった1年3回発行を実現しようということになりました。今回も原稿の集りが芳ばしくなかったので締切りを遅らせたところ、通常の2倍ほどの原稿が集りました。1年3回発行とすれば、第1号は4月ということになりますが、もう間に合いません。第2号は8月発行になります。そこで第11巻第1号として募集した原稿を、第1,2号の合併号として8月に発行すれば、頁数のことも発行日のことも全て首尾よく解決できると考えたわけです。しかも第2号となる予定の12月発行のものを第3号にすれば、第11巻から1年3回発行ということが曲りなりにも軌道に乗せられることになります。そして来年発行の第12巻からは、第1号を4月、第2号を8月、第3号を12月に発行するのです。なお第1号には、前年度の業績目録、第2号には6月の学会講演抄録、第3号には11月の学会講演抄録が掲載されることが定期化いたします。しかし1年3回発行に踏切ったからには、今まで以上に本文用の原稿が投稿されなければなりません。一層のご協力をお願いしておきます。

表紙の色は、最初の10年間は校旗の三色から緑色を採りましたが、今回から赤色を採用してみました。ご感想はいかがでしょうか。創刊号から本号まで私がやって来た編集主任を、次号から野村浩道幹事にバトンタッチすることになりました。この10年間、「松本歯学」作りに要した時間と労力は計り知れませんが、大学のために微力を盡したのだと考えると大きな充実感になってまいります。大学当局ならびに編集幹事各位に満腔の感謝の意を表する次第です。

(枝 重夫)

松 本 歯 学	第 11 巻 第 1, 2 号	(非売品)
	1985年 8 月 25 日 印刷	1985年 8 月 31 日 発行
編集兼発行者	加 藤 倉 三	
発 行 所	松本歯科大学学会	
	399-07 塩尻市広丘郷原1780	電話 0263-52-3100
印 刷 所	電算印刷株式会社	
	390 松本市筑摩3270	電話 0263-25-4329
